

経営比較分析表（令和6年度決算）

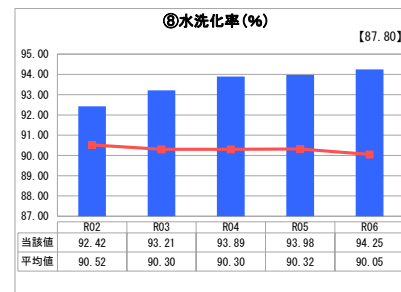
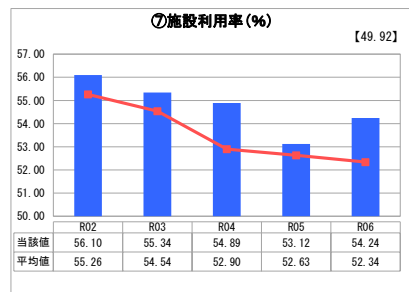
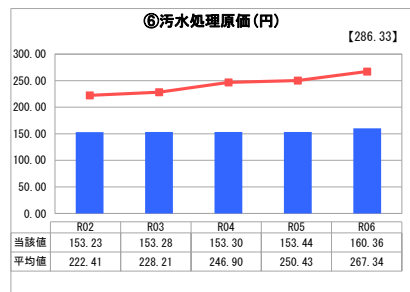
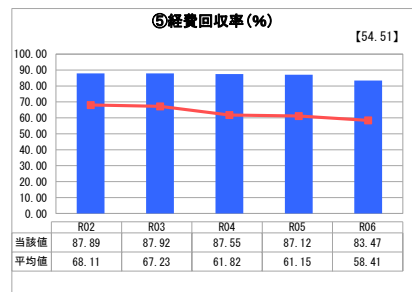
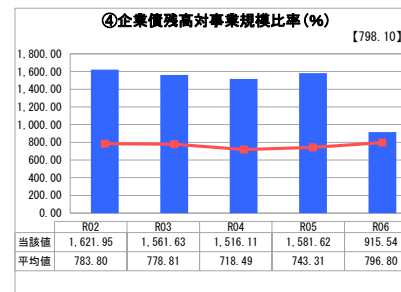
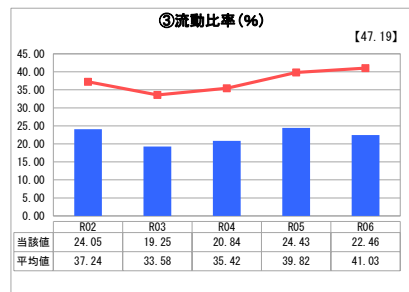
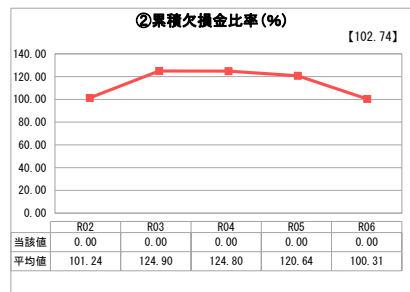
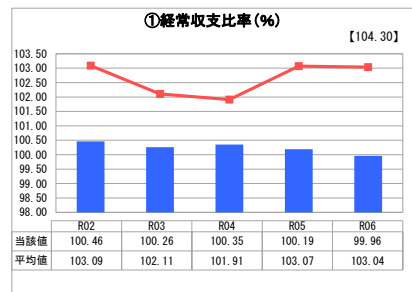
石川県 小松市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20 ³ 当たり家庭料金(円)
-	52.31	5.82	90.36	2,530

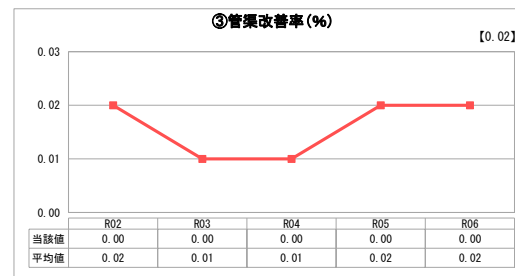
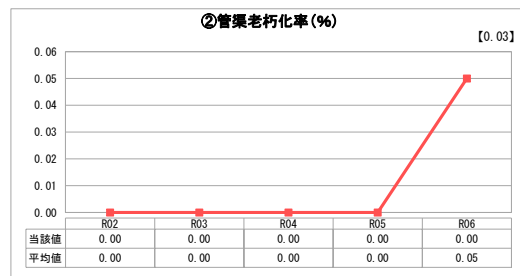
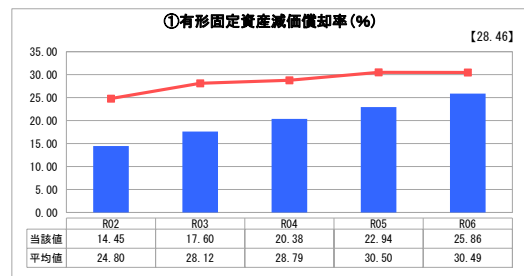
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
105,475	371.05	284.26
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
6,117	3.38	1,809.76

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成29年度より地方公営企業法を適用していますが、各指標は概ね良好な数字となっています。今後は、中山間地の少子高齢化により収益性が減少していくことが予想されますが、類似団体や全国平均より良好な経費回収率、水洗化率を維持するとともに、適正な使用料水準の検討を進め経営の健全化に努めます。

2. 老朽化の状況について

法定耐用年数を超える管渠は有りませんが、短い期間において管渠布設工事を集中して行っており、管渠の更新工事が短期間に集中しないように計画的に更新事業を行う予定です。

全体総括

今後も経営改善と老朽化施設の更新を同時に行っていく必要があります。したがって、経営を圧迫するような過大な投資にならないよう、企業債発行額の上限を設けることにより投資を平準化させ、収支のバランスをとりながら、事業経営を進めていきます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。